令和８年度　「志教育」全体計画

宮城県富谷高等学校

校　訓

進取・明知・自律・協同

本校の教育目標

進取の精神に富み、国際的な視野に立って広く社会の発展と文化の創造に貢献する、個性豊かな人間を育成する。

生徒の実態、教師の願い

・素直で明るい生徒が多く、9割以上の生徒が進学する。
・主体的で自立した人間になってほしい。

保護者や地域の願い

・基本的な生活習慣をしっかり身に付けてほしい。
・大学進学に必要な学力や、地域や社会に貢献できる知見や方法を身に付けてほしい。

「志教育」の目標

1　様々な体験を通じ豊かな人間性を身に付ける。
2　将来、自立して生きる力を身に付ける。
3　社会の発展に寄与する態度を身に付ける。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
様々な人との関わりを通じて、他者の心を理解できる人間性を養うとともに、周囲と適切なコミュニケーションをとれるようにする。	SDGsについての学習や、探究学習を通じて自己の適性を理解させ、将来の職業とその実現を目指す進路について真剣に考えさせる。	LHRでの地域ボランティアや、クラスの係活動を通じて自分の役割を果たすことの重要性を気づかせ、集団の一員としての自覚を持たせる。

ユネスコスクールとして、SDGｓ（持続可能な開発目標）のためのＥＳＤ（持続可能な開発のための教育）を推進する

各教育活動における取組の観点

各教科	主体的・自立的な学習態度を身に付けさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識・教養を身に付けさせる。またＥＳＤを推進していく。
道徳	教科教育や部活動を通じて、集団生活の中で必要な倫理観、道徳観を身に付けさせる。その上で社会に貢献できる人材を育てる。
総合的な探究の時間	SDGｓ・探究学習・模擬授業・課題研究などを通じて自らの課題を見つけ、解決していく態度を養う。主体的に取り組んでいく態度を身に付けさせるとともに、将来の職業について考えさせる。
特別活動	生徒会の一員として、各種活動に積極的に参加し集団生活の中で役割を果たすことを身に付けさせる。LHRでのボランティア活動などを通じ、社会に貢献する態度を養う。
その他	部活動や交通安全啓発運動への積極的な取り組みとユネスコスクールの活用により、知育・徳育・体育のバランスのとれた人材育成を目指していく。

各学年の取組内容

1年	①　新入生オリエンテーション 　校訓・ユネスコスクール・学習ガイダンス等 ②　総合的な探究の時間（T-time） 　SDGｓ課題学習・小論文講座等 ③　進路ガイダンスの実施 ④　進路講演会の開催 ⑤　地域ボランティアの実施（クラス単位） ⑥　ＥＳＤ講演会の開催
2年	①　総合的な探究の時間（T-time） 　課題研究・小論文講座等 ②　進路ガイダンスの実施 ③　進路講演会の開催 ④　オープンキャンパス・学校説明会への参加 ⑤　具体的な進路希望の提出 ⑥　富谷市講演会の開催 ⑦　フィールドワークの実施
3年	①　総合的な探究の時間（T-time） 　課題研究・小論文講座等 ②　進路オリエンテーションの実施 ③　入試等説明会の実施 ④　小論文講座の開催 ⑤　通年課外講習の実施 ⑥　学校推薦型・総合型選抜指導（小論文・面接等）の実施 ⑦　最終進路希望先の提出と試験対策 ⑧　校内および学校周辺美化活動

家庭との連携

PTA活動や学校評価、学校公開などを通じて情報交換を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働

地域ボランティア、LHRでの清掃活動などをとおして地域に貢献し、望ましい人間としての意識の涵養に努める。